

事業所名

あんあんclass豊平ルーム

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

14日

法人（事業所）理念	“心から安心してわが子を託すことができるかどうか”という視点で、時代のニーズに合わせてアップデートしながら、“安心・安定”のあんあんとして、常に理想的な療育の環境の実現を目指しております。				
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さん一人ひとりの発達や特性に応じた個別の支援を提供し、出来る事を増やし「自立」へと繋げていく ・集団活動の中でも主体性や協調性を持ちながら行動が出来るよう、場面ごとに必要な知識やコミュニケーションを支援を通して事業所外でも集団活動が出来るようにしていく ・これまでの支援に留まることなく、お子さんの発達や特性に応じて、支援内容もブラッシュアップのサイクルを回していく 				
営業時間	9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄などの生活に必要な基本的なスキルを獲得できるよう支援していきます。また、様々な活動を通して学習できるよう環境を整えていきます。そして自ら健康で安全な生活を作り出す力を養っていきます。			
	運動・感覚	家庭や学校生活に必要な、姿勢の保持、上肢や下肢の運動・動作の習得を図っていきます。また活動を通して、保有する視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚を十分に活用できるよう支援していきます。感覚や認知の特性（感覚の過敏や鈍麻）を踏まえた感覚の偏りに対する環境調整などの支援も行っていきます。			
	認知・行動	視覚、聴覚、触覚などの感覚を十分に活用して必要な情報を収集できるよう認知機能の発達を促す支援に取り組みます。認知の特性を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理し行動につなげられるよう支援し、認知の偏りなどの個々の特性に考慮した対応を行っていきます。物の機能や属性、音などが変化する様子、空間・時間などの概念の形成を図り、認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援していきます。			
	言語コミュニケーション	言葉だけではなく、身振りやサインなどのコミュニケーション手段を活用して、子ども自ら気持ちや考えを表現できるよう支援していきます。また、うまく表現できない場合の対処方法などを一緒に考えていきます。そして、他者の気持ちを理解することや環境の理解をすることができるよう支援していきます。また、個々の特性に応じて、外国語も含めたあらゆる言語の違いを楽しみながら学習し、生活に必要な読み書きの能力が向上するよう支援を行います。			
	人間関係社会性	信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成できるよう支援していきます。集団での活動を通して、役割分担や手順、ルールの重要性を理解し、自分の気持ちや行動のコントロールができるよう支援し、社会性が育まれるよう取り組んでいきます。心理的安全性が確保された空間で、自分が尊重され大切にされる体験を通して他者を尊重し大切にすることを循環的に身につけられる支援を行っていきます。			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なペアレントトレーニングの実施。 ・保護者の方の育児負担を軽減するための送迎支援。 	移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関への情報提供。 ・随時面談を実施。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園や幼稚園、学校等への訪問支援。 ・近くの老人施設との交流。 	職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月研修を実施。 ・定期的なグループ内での研修実施。 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節や時期に合わせた行事を実施。卒園ランチ会・流しそうめん体験・グループ合同運動会・親子サッカーレク・ハロウィンパーティー・クッキング・夏祭り・外食体験・節分など 				